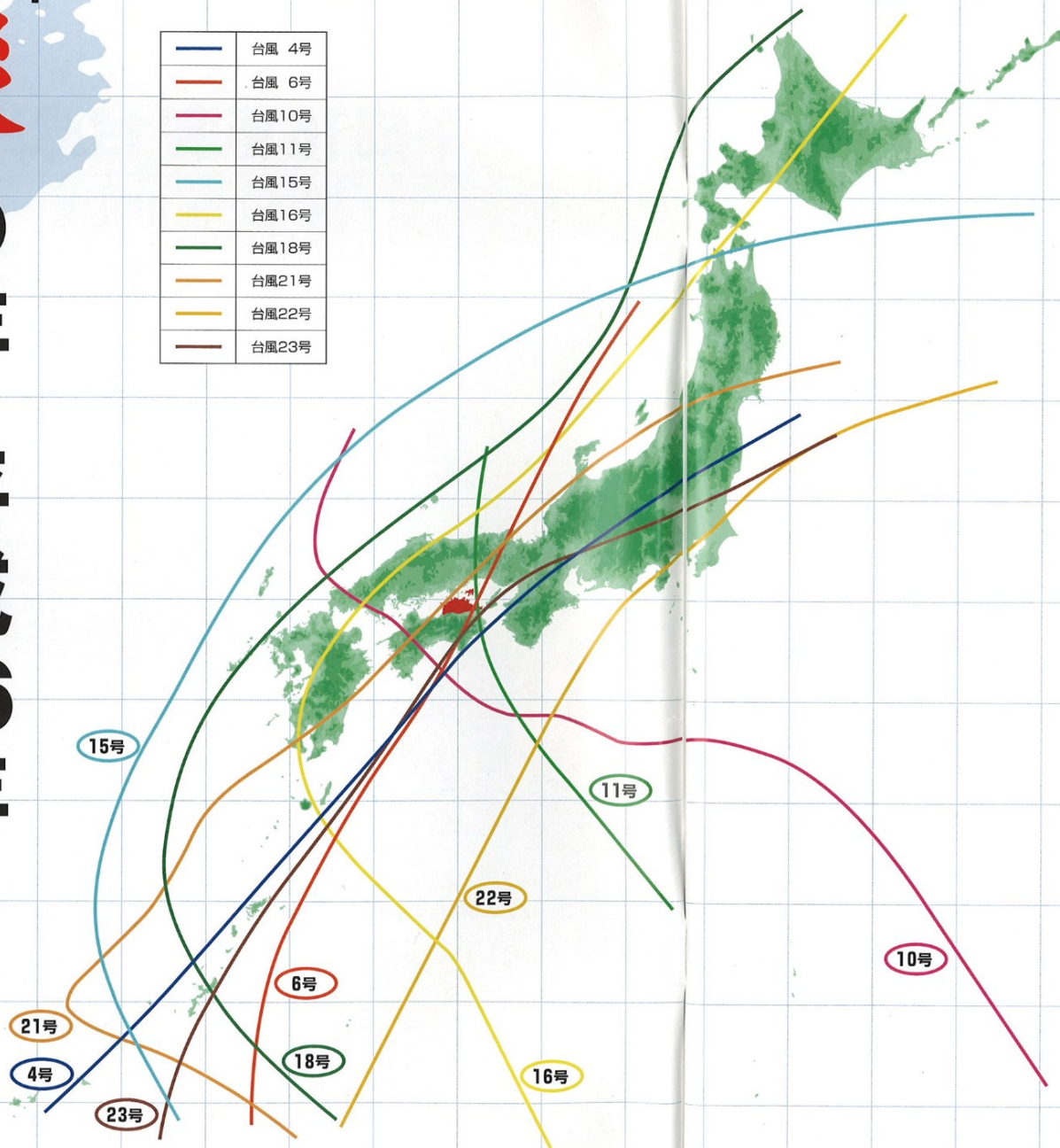


観測史上最多の10個の台風が日本に上陸
その内6個が四国に上陸

「災」の年 平成16年

—	台風 4号
—	台風 6号
—	台風10号
—	台風11号
—	台風15号
—	台風16号
—	台風18号
—	台風21号
—	台風22号
—	台風23号

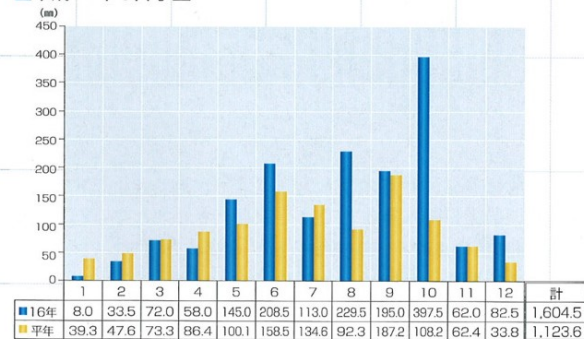


平成16年に発生した台風は、29個と平年(26.7個)より多い年でありました。

その内、日本に接近したものは19個(平年10.8個)で台風統計開始以降で1960年と1966年に並び歴代最多となっています。

また、日本に上陸したものは10個(平年2.6個)で過去の記録である6個(1990年と1993年)を大きく上回りました。さらに、その内、6個の台風(4号、6号、10号、11号、21号、23号)が四国地方に上陸しています。

■平成16年の降水量



(高松地方気象台)

平成16年度の降水量は、1月から4月までは平年を下回っていたものの、5月、6月、8月、10月の降水量は平年を大きく上回っている。

これらは台風による影響及び、台風の降雨が原因で、特に10月は台風23号による大雨のため397.5mmと平年の108.2mmに比べ3.6倍もの降雨となっている。

年間総降雨量も、1,604.5mmと平年の1,123.6mmより約480mm、約43%降雨の多い一年であった。

■表紙の台風位置の色について

		最大風速
●	熱帯低気圧	34kt未満
●	TS (Tropical Storm)	34kt以上48kt未満
	STS (Severe Tropical Storm)	48kt以上64kt未満
	TまたはTY (Typhoon)	64kt以上
●	台風から変わった低気圧	34kt未満

1ノット(kt)は、(1,852/3,600) m/s。(約0.5 m/s)